

## 平成21年度第3回地域力・つながり部会

日 時 平成21年11月11日（水）午後6時30分

場 所 川崎区役所7階第1会議室

### ◎出席者（敬称略）

委員 6人

星川孝宜、藍原晃、島田潤二、朴栄子、宮崎とみ子、吉野智佐雄

### ◎議題と公開・非公開の区分

(1) 課題解決に向けた取り組みの具体化について

(2) その他

午後6時30分 開会

#### 1 開会

事務局 <事務連絡（会議の公開、傍聴の注意事項など）の確認、配布資料の確認など>

#### 2 議題

(1) 課題解決に向けた取り組みの具体化について

部会長 まず、「かわさき再発見！旧東海道川崎宿ウォーキングツアー」の審議を行います。

事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料1を基に「かわさき再発見！旧東海道川崎宿ウォーキングツアー」（案）を説明>

委員 ウォーキングツアーでのガイド方法を補足説明します。それぞれの見所で、誰がガイドをしてもこの内容は説明するという共通事項というものがあります。そのため、基本的な説明内容はどのグループでも同じです。それに加えて、ガイドがそれぞれの個性を発揮した説明をします。

共通事項の説明は「紙芝居式説明ツール」というものを用います。これは表に見所に関係した絵画や写真があり、これを見せながら説明します。裏には説明内容が書いてありますので、これをガイドが参考にしながら話をします。

部会長 補足説明ありがとうございました。

委員 質問ですが、カラーリングのビデオ上映、実演はどのように行うのですか。実演は、どなたか、例えばカラーリング協会のような組織の人が行ってくれるのですか。

部会長 口頭で説明するだけよりも、実際に見てもらった方が分かりやすいと思いますので、ビデオ上映や実演などを予定しています。

しかし、時間が 15 分しかありません。その中で、ほかにもインターコムかわさきくなどの取り組みも紹介したいと思っているので、難しいかも知れないと感じています。

事務局 事務局でも、地域力・つながり部会の活動紹介の中でカローリングのビデオ上映や実演を行うのは難しいと感じています。そこで、活動紹介と切り離してはどうかと思っています。タイムスケジュールの調整は別途行うとして、活動紹介の後にビデオ上映や実演の時間を取りたいと思っています。

カローリングの競技説明は区役所地域振興課の担当者に依頼しようと思っています。ビデオは、上映時間が 15 分くらいあるため難しいと思いますので、競技説明の時に画像を流す方法を考えています。また、実際に参加者にも体験してもらおうと考えています。

委員 実際に体験するのはよい方法だと思います。ちょっとでも経験すると興味が湧くので、広がるきっかけになると思います。

部会長 ほかにご意見がなければ、この案に今回の審議内容に基づいて修正して実施するというところでよろしいですか。

[一同了承]

部会長 次に「防災訓練への外国人市民などの参加」の審議を行います。では、防災訓練を実施する地域の藍原委員から説明をお願いします。

委員 <資料 2 を基に「防災訓練への外国人市民などの参加」(案) を説明>

星川部会長 続いて、外国人市民向けに参加の呼び掛けチラシを作成した朴委員から内容の説明をお願いします。

委員 <資料 3 を基に外国人市民向けに参加の呼び掛けチラシを説明>

事務局 提案ですが、会場である向小学校の門を記載してはどうでしょうか。

委員 南門が入り口なので、南門を記載します。

部会長 ほかにチラシに対して意見はありませんか。なければ、審議内容に基づいて修正するというところでよろしいですか。

[一同了承]

部会長 当日、通訳者は来てもらえますか。

委員 通訳者は、1言語1人は来るようにボランティアをお願いしています。

部会長 障害者の参加への対応はどうですか。

委員 障害者の方に来てもらっても対応できるようにしてあります。

委員 障害者施設に参加を呼び掛けてはどうでしょうか。

委員 近隣の障害者施設に相談してみます。ただ、風邪を引きやすい時期なので外出を控えているようです。

事務局 各訓練場所の表示を多言語で作成してはどうでしょうか。

委員 各訓練場所の表示か会場見取図か、どこでどのような訓練をしているのかわかるものを何か作ります。

委員 受付で外国人市民向けの AED の説明チラシや防災マップなどを配布してはどうでしょうか。

委員 スペースはあるので、配布できます。

部会長 ほかにご意見がなければ、この案に今回の審議内容に基づいて修正して実施するというところでよろしいですか。

[一同了承]

部会長 委員の皆さんも時間があったら防災訓練にご参加ください。

## (2) その他

部会長 最後に「審議経過で出されたその他の意見」の審議を行います。昨年、これらの意見が出されたときと状況が変わっていることもありますので、何か意見がありましたらお願いします。

委員 「情報発信センターの設置」は、旧東海道の歴史資料館と多目的ホールの設置に向けて、市が調査費を予算計上したとのことなので前進したと思っています。

事務局 市が予算計上したということなので、当初から状況が変わって、区民会議が審議する課題から離れてきているのではないのでしょうか。

委員 「地域の高齢者から地域の昔話を聞く」は、私の地域に学校で地域の高齢者が子どもに戦争体験を語るという取り組み事例があります。少しずつほかの学校にも広がっていますので、学校に呼び掛けをして、もっと広げてはどうでしょうか。費用もかからないと思います。

委員 「地域と中学校の合同防災訓練」は、第2期では、防災訓練への外国人市民や障害者などの参加促進に取り組みましたので、今後の課題でよいと思います。

「小、中学校の校庭や体育館を活用したスポーツを通じた交流の実施」は、今、各学校にわくわくプラザがあるので、これを活用して実施できるのではないかと思います。

事務局 市では、教育委員会が総合型地域スポーツクラブの設置を進めています。

委員 市内の小、中学校には「校庭開放委員会」というものあり、校庭や体育館を地域に開放しています。

委員 現在の校庭開放制度は、地域の人が団体を作って「校庭開放委員会」に登録しなければなりません。また、例えばバスケットボールはゴールがないなど、できるスポーツも限られています。

特定の団体に貸すのではなく、月に1回でもよいので、誰でも自由に好きなスポーツができるように開放するとよいと思います。

委員（委員としての発言） 以前に団体貸し出しをしない日を設けていた「校庭開放委員会」もあります。その日は誰でも自由に校庭や体育館を使えました。

委員 自由に開放されていることが、あまり知られていないのではないのでしょうか。

委員 誰でも自由に使えることはよいことですが、誰かがきちんと管理する必要もあると思います。

委員 どこかの団体が校庭や体育館を借りて、その管理の下で開放しなければ、やはり問題が起こってしまうと思います。

委員 きちんとした管理の下での自由な開放の仕組みづくりを区民会議で検討してはどうでしょうか。

委員 どのような運用をするかは、それぞれの「校庭開放委員会」が決めることなので、その仕組みを区民会議から提案するかどうかの問題だと思います。

事務局 最終的な判断は「校庭開放委員会」がするので、実効性に限界があるのではない

でしょうか。

委員 地域の個人が提案してもなかなか取り上げてもらえませんが、区民会議が提案すれば検討してくれるのではないのでしょうか。

1校でも、2校でも提案を取り入れてもらえればよいと思います。

部会長 各委員からさまざまな意見がだされましたが、このように個別の解決策を検討していくと審議が尽きません。そこで、事務局から提案があるようですので、説明をお願いします。

事務局 <区民会議（全体会議、専門部会）での有識者の意見聴取、有識者による協働の取り組みの推進に関する講演の説明>

部会長 次回の部会はこれまでの取り組みを振り返り、有識者の意見を聞いてみてはどうでしょうかと事務局から提案がありましたが、いかがでしょうか。

委員 これまでの取り組みに対して、有識者から具体的に意見を聞くのはよいことだと思います。

[一同了承]

部会長 次回の部会では、これまでの取り組みの振り返りをして、有識者の意見をきくことにします。

では、最後に報告事項があります。まず、事務局から環境・エコ部会の報告をお願いします。

事務局 <第3回環境・エコ部会の審議内容を報告>

部会長 次に実行性を高める部会の報告をします。

<第3回実行性を高める部会の審議内容を報告>

以上で本日の審議は終了します。最後に事務局から事務連絡をお願いします。

### 3 閉会

事務局 <次回の開催日程を調整>

副区長 <お礼を述べる>

午後8時25分 閉会